

スーパー堤防の安全性を伝えるために高規格堤防の沈下観測値をホームページに掲載することを求める陳情

(建設委員会付託)

受理番号 第 126 号

受理年月日 平成30年11月21日

付託年月日 平成30年11月30日

陳情者
.

陳情原文 江戸川区では、高規格堤防整備事業と土地区画整理事業が一体で実施される際の大規模な盛土工事が北小岩一丁目東部地区も含めて、いくつかの地区で行われてきています。

高規格堤防は、計画を超える洪水に対しても破堤することがない、安心して安全な堤防であることが謳われています。高規格堤防の構造や工法が法令等により定められていて、堤防の幅や高さの30倍程度でゆるやかな斜面となるととても大きな盛土になっています。そして、その堤防の上は通常の利用を許容していて、地権者が住居を建築して居住できる河川区域とされています。

一方、一般的には新規の盛土は、地盤の安定性や強さの観点からは自然の土地と比べて不安があると言われていています。そのことは新規の盛土で造られた堤防の上に居住することになる区民にとっては、とても重大な関心事であると考えられます。そのためも含め、北小岩一丁目東部地区の事業では沈下板というものを施工区域内に設置し、既存地盤の地盤高さや盛土の厚さの経時変化を継続的に観測していると聞いています。

高規格堤防整備を区内の対象河川で推進していこうとしている江戸川区には、区民が居住することになる堤防の上の土地の安全性を確保し、なおかつ監視・周知する重要な役割があるといえます。区民の安全・安心を謳う高規格堤防等の盛土については、その沈下観測の位置や測定値をホームページ上で一般の閲覧に供することによって、高規格堤防を推進する施策への区民の共感を得るようにすることができると考えます。

つきましては、下記のとおり陳情いたします。

記

江戸川区内のすべての高規格堤防整備事業等による盛土について、地盤高さ及び沈下量の観測位置及び観測値を数値も含めてホームページに掲載するように求める。